

社団法人日本地すべり学会 平成 20 年度通常総会 議事録

1. 開催日時 平成 20 年 5 月 12 日(月) 10 時 00 分～10 時 40 分
2. 開催場所 東京文京区弥生 1 - 1 - 1 東京大学弥生講堂一条ホール
3. 出席者数 898 名 (うち委任状 846 名) 正会員総数 1,658 名の 54.2%

総会当日の正会員数 1,658 名に対して、出席者(52 名)と委任状提出者(846 名)の合計が過半数を超えているため、定款 24 条の規定に従い総会は成立した。

開催宣言の後、会長が議長となり、相楽渉会員と石田孝司会員が議事録署名人として承認されて、各号議案の審議に入った。

審議結果は以下の通りである。

4. 議 事

第 1 号議案 平成 19 年度事業経過報告承認の件
報告事項について、満場一致で承認された。

第 2 号議案 平成 19 年度収支決算報告承認及び会計監査報告承認の件
報告事項について、満場一致で承認された。

第 3 号議案 平成 20 年度事業計画(案)承認の件
報告事項について、満場一致で承認された。

第 4 号議案 平成 20 年度収支予算(案)承認の件
報告事項について、満場一致で承認された。

第 5 号議案 平成 20・21 年度役員改選に関する件
選挙管理委員長から役員選挙の結果、役員候補者の全員が信任された旨が報告された。
報告事項について満場一致で承認され、新役員が選任された。

第 6 号議案 平成 21 年度会費値上げに関する件
議長から、学会費値上げ方針について報告された。
報告事項について、満場一致で承認された。

以上の議事の経過及び結果を記録するために本議事録を作成し、議長と議事録署名人が署名捺印する。

議 長 丸井 英明 ⑩

議事録署名人 石田 孝司 ⑩

議事録署名人 相楽 渉 ⑩

社団法人 日本地すべり学会 平成 20 年度通常総会次第

平成 20 年 5 月 12 日 (月) 10 : 00 ~ 10 : 40

東京都文京区本郷 7-3-1

東 京 大 学 弥 生 講 堂

開 会

1. 会 長 挨 拶

2. 来 賓 挨 拶

3. 議 事

| | | |
|---------|----------------------|-----------|
| 第 1 号議案 | 平成 19 年度事業経過報告承認の件 | 資料 P2~18 |
| 第 2 号議案 | 平成 19 年度収支決算報告承認の件 | 資料 P19~27 |
| | 平成 19 年度会計監査報告承認の件 | 資料 P28 |
| 第 3 号議案 | 平成 20 年度事業計画(案)承認の件 | 資料 P29~33 |
| 第 4 号議案 | 平成 20 年度収支予算(案)承認の件 | 資料 P34~39 |
| 第 5 号議案 | 平成 20・21 年度役員改選に関する件 | 資料 P40~41 |
| 第 6 号議案 | 平成 21 年度会費値上げに関する件 | 資料 P42~43 |

閉 会

平成19年度(社)日本地すべり学会事業経過報告

1. 総務部

(1) 行事

・ 通常総会を開催

日時：平成19年5月11日(金) 午前10時～10時40分

場所：東京都 東京大学弥生講堂

・ 理事会を開催

第1回：8月28日(火) 三重県四日市市文化会館

第2回：11月30日(金) 学士会分館

第3回：3月7日(金) 学士会分館

第4回：4月25日(金) 学士会分館

・ 幹事会を開催

第1回：6月14日(木) 学士会分館

第2回：8月28日(火) 三重県四日市市文化会館

第3回：11月30日(金) 学士会分館

第4回：3月7日(金) 学士会分館

(2) 庶務委員会

・ 各部・各支部間の調整

・ 議事資料および議事録の作成

・ 平成20・21年度の役員選挙を実施

(3) 財政委員会

・ 平成20年度予算書(案)および平成19年度決算書を作成

(4) 広報委員会

・ HP内容の更新および情報の充実と拡大

(5) 法人対応委員会

・ 公益法人法の改正に伴う学会の組織及び社会貢献活動に関する検討

2. 事業計画部

(1) 行事

平成19年度総会・シンポジウムの開催

日時：平成19年5月11日(金) 午前10時00分～午後17時00分

会 場：東京都 東京大学弥生講堂一条ホール
テーマ：活動中の地すべり変位計測における諸問題
意見交換会：学士会分館

第46回研究発表会及び現地見学会（三重）の開催

・ 県民講演会

日 時：平成19年8月28日（火）

会 場：三重県四日市市 四日市文化会館

・ 研究発表会

日 時：平成19年8月29日（水）～8月30日（木）

会 場：三重県四日市市 四日市文化会館

・ 現地見学会

日 時：平成19年8月31日（金）

見学地：①コース：宮川村災害コース，②コース：鈴鹿山麓コース

部会の開催

平成19年4月20日、6月6日、7月27日、8月30日、12月14日、

平成20年2月22日

(2) 研究発表会の準備・実施

- ・ 大会講演集の作成
- ・ 開催県（地）に於ける準備及び部会、幹事会、実行委員会出席
- ・ 研究発表会の実行委員会と大会運営

(3) シンポジウムの準備・実施

- ・ シンポジウムのテーマの決定、講演集の作成
- ・ シンポジウムの大会運営

(4) 若手ワークショップ助成の実施

- ・ 1件

3. 研究調査部

(1) 研究委員会

平成19年度助成金対象研究委員会は以下の①～②の2委員会で、新規の委員会は平成20年2月から募集した。

なお、①の中越地震特別研究委員会では昨年発行した地形・地質編の報告書の続編として、地盤工学編を発行した。

- ① 新潟県中越地震斜面災害特別研究委員会 : 代表 山岸宏光

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3年目

② 発展途上国における地すべり災害の危険度軽減研究委員会

：代表 丸井英明・・・・・・・・・・・・・2年目

③ その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・新規

(2) 受託業務

平成19年度に実施した受託業務はありません。当初予定していたパキスタン地震災害に対応した業務は、JICAとの調整がつかず受託に至らなかった。

(3) 緊急災害調査

平成19年7月16日に発生した新潟県中越沖地震に伴う地すべり・斜面崩壊について、日本地すべり学会新潟支部の会員を調査団（団長：早川嘉一新潟支部長）とする緊急調査を実施しました。調査期間は7月17日～21日で、調査結果は緊急調査報告として学会ホームページに掲載した他、日本地すべり学会誌 Vol. 44, No. 3（平成19年9月号）に掲載されました。

(4) 研究調査部会

研究調査部会を平成19年8月28日に三重県四日市市文化会館 第1会議室で開催し、平成18年度の活動報告と平成19年度の活動方針および研究調査部の課題について検討を行なった。

4. 編集出版部

(1) 日本地すべり学会誌編集委員会

① 編集委員会の開催（12回）

② 日本地すべり学会誌第44巻の発刊（6回）

・特集号の企画：44(2)「地すべり地・山地斜面における地下水の挙動と実態」

44(4)「断層と地すべり」

44(6)「活動中の地すべり変位計測」

・講座：「現場で役に立つ地すべり工学」

「安全率を考える」開始

・シリーズ：「目で見るすべり面」

「空から見る日本の地すべり地形」開始

・学会賞受賞者紹介、フォーラム「研究室報告」、刊行物案内、

コラム（談話室）の開設

③ 日本地すべり学会電子ジャーナル(J-stage)開始 8月～

5. 国際部

(1) 国際会議：アジア太平洋地域におけるランドスライドハザードとその管理

・2008年11月開催予定

2007年5月 First Circular 作成・発行、HP立ち上げ

2007年12月25日 Second Circular 発行

2008年2月28日 発表参加申込(Abstract)

(2) 国際交流活動

・ICL第6回年次報告会出席(パリ、11月開催)会長が出席。

(3) 国内情報広報活動

日本地すべり学会誌「ニュース/国際部」へのニュースの掲載 (Vol. 44, No. 6)

6. 表彰委員会

(1) 学会賞授賞(論文賞・谷口賞・研究奨励賞)の審査

<推薦締め切り：平成19年5月31日(木)>

第1回(平成19年2月27日)、第2回(6月7日)、第3回(7月3日)

会長への報告(8月20日)

(2) 授賞式 日時：平成19年8月29日(水) 場所：三重県四日市市文化会館

・論文賞

受賞者：正会員 松浦純生 [(独)森林総合研究所]

授賞論文：「多雪地帯における第三紀層の再活動型地すべりの動態に関する一連の研究」

・谷口賞

受賞者：正会員 竹内睦雄 [前(独)農村工学研究所]

授賞論文：「長年にわたる地すべり防止技術ならびに関連分野の発展への貢献」

・研究奨励賞

受賞者：(社)日本地すべり学会 新潟支部

受賞功績：「中越地震の地すべり災害に関する一連の調査研究活動と成果」

7. 企画委員会

(1) 会費検討企画委員会

これまで継続的に会誌の発行原価の削減や会議の旅費請求の自粛などの、原価削減を行った。国際会員の拡大を進め、5割ほどの会員増をもたらした。引き続き

国際会員拡大策を積極的に進める。会費の改定について、資料を作成し検討した。

(2) 会勢拡大企画委員会

書籍販売について地盤工学会との間で相互に書籍販売に協力する体制を確立した。東北支部での「災害時における調査の相互協力に関する協定」の締結に引き続き関東支部でも同様の協定締結にこぎ着けた。また、今後、当学会の活動を社会にアピールすべく一般・学生向けビジュアルな資料作成を検討していく。

(3) 新公益法人対応企画委員会

平成 20 年度 12 月からの新公益法人制度施行に向けて、定款、会計基準見直しの検討に着手した。

(4) 出版事業企画委員会

「20 年度からの発効を目標とし、「出版規則案」及び「運営要領案」を作成した。

(5) 情報公開

一般向け及び英語版 HP の検討を継続した。

8. 各支部の行事

(1) 北海道支部

① 支部総会：平成 19 年 4 月 27 日（金）

札幌市（北海道大学学術交流会館）にて開催

② 特別講演会：同上の日程で特別講演会開催

『硬岩地域の地すべりのはじまり

：岩盤クリープ型と地震性ノンテクトニック断層型』

講師 高知大学理学部 応用理学科 横山 俊治 教授

『北海道開発における建設資料について

－問題としてとりあげてみると－』

講師 菱川研究所 菱川幸雄 氏

③ 研究発表会：同上の日程で研究発表会開催

発表件数は 10 件

④ ホームページ運営：平成 20 年 2 月に更新完了

⑤ 現地検討会：平成 19 年 9 月 3 日（月）～4 日（火）に開催

テーマ：日高支庁 2006 年豪雨斜面災害・京極水力発電所

⑥ 技術講習会：平成 20 年 4 月 10 日（木）札幌市（自治労会館）にて開催

テーマ：現場で役に立つ地すべり調査事例の紹介

⑦ 支部運営委員会：第 1 回 平成 19 年 7 月 19 日（木）に開催

: 第2回 平成20年2月29日(金)に開催

(2) 東北支部

① 支部総会

平成19年6月1日(金)、東北学院大学土樋キャンパス「押川記念ホール」において、114名の参加をもとに開催。総会后、仙台市内の仙台国際ホテルで意見交換を実施(参加者約40名)。

② シンポジウム(東北地理学会と共催)

平成19年6月1日(金)、東北学院大学土樋キャンパス「押川記念ホール」において、「地すべりとの共生を考えるー地すべり地の環境理解とその付き合い方を探る」をテーマとした共催シンポジウムを開催。[応用地生態学から見た地すべりと環境の共生]題する(株)環境地質・稲垣 秀輝氏の基調講演、また話題提供3件が報告され、その後討論会を実施。

③ 緊急調査チーム派遣

平成19年7月15日に発生した追久保地すべり(宮城県白石市内)に緊急調査チームを派遣(同月29日)。地すべり学会誌 第44巻3号(2007年9月号)にニュース文として掲載。現在、調査結果の詳細をまとめ、学会誌報告文に投稿中(査読終了済み)。

④ 第1回幹事会

平成19年9月22日に東北工業大学一番町^{ビル}で開催。現地検討会の実施内容を審議。

⑤ 現地検討会

平成19年10月11日(木)、12日(金)の二日間にわたって、宮城県白石市小原温泉及び追久保地すべり地で開催。参加者43名。

⑥ 応用地形学講習会(応用地質学会東北支部と共催)

平成19年11月16日(金)、仙台市内のエルパーク仙台において、「応用地形学講習会」を開催。参加者は関東、新潟、北海道からの参加者もあり、129名に達した。地すべり形判読技術の基礎・応用知識、最新情報などを事例に基づき6名が講演。

⑦ 支部だより発行

支部だよりVol.21を平成19年12月22日発刊。トピックスとして、東北地方整備局との「災害時調査の相互協力協定」締結などに関する記事を掲載。350部発送。

⑧ 第2回幹事会

平成20年1月25日に東北工業大学一番町^{ビル}で開催。第1回運営委員会議

案について審議。

⑨ 第1回運営委員会

平成20年3月11日に東北工業大学一番町ビルで開催。平成20年度支部総会議案について審議。

⑩ 2008年国際会議（仙台開催）

（社）日本地すべり学会主催、2008 国際会議「アジア太平洋地域におけるランドスライドハザードとその管理」へ向け、所管官庁の協力を得ながら、東北地方の地すべりとその対策などを紹介する冊子「東北の地すべり」（仮称）を作成中。和文原稿（執筆者11名）はおおよそ完成し、査読中。今後、英文への翻訳作業に入る予定。

⑪ 研究活動

- 1) 地すべり地形危険度判定評価手法の応用とGISデータベース化に関する研究委員会
2004新潟県中越地震の斜面災害に関して、地形分類図の最終版が完成。目下、レーザーデータと空中写真判読結果との位置的なズレの解消に課題が残る。
- 2) 大規模地すべりの変遷過程と発生機構に関する研究委員会
平成19年4月27日、仙台市内で第3回打合せと第2回研究発表会を実施。
11月3日、4日の二日間、一ツ峯沢地すべり（新潟県内）の現地調査を実施。

(3) 新潟支部

① 支部総会

開催日：平成19年5月18日（金）

場 所：新潟ユニゾンプラザ（新潟市上所2-2-2）

② 第35回 地すべりシンポジウム

主 催：（社）日本地すべり学会 新潟支部

共 催：（社）地盤工学会 北陸支部

後 援：新潟県，（社）新潟県地質調査業協会，（社）斜面防災対策技術協会新潟県支部

開催日：平成19年5月18日（金）

場 所：新潟ユニゾンプラザ（新潟市上所2-2-2）

テーマ：「新潟県中越地震と地すべりーその5 順調に進む被災地の地すべり対策ー」

特別講演

八木浩司（山形大学地域教育文化学部 教授）

「中山間地における地震斜面災害－新潟中越地震とパキスタン北部地震の例－」

研究発表，5編

澤井公一・大曾根啓介

「道路盛土の災害復旧に向けての計測管理事例」

神保 啓・松田 隆・伊藤克己・伊藤 聡

「中越地震により発生した浦柄地区地すべりの対策工」

百瀬 敦・佐々木健司・高木英一

「新潟県中越地震で発生した塩谷神沢川地すべりの発生機構とその対策」

山本一富・高峰正俊・中川登志彦・安井和也・横山久平・堀川滋雄・森山哲朗・田村憲孝・瀬戸康志・五十嵐敏幸

「妙見・岩盤崩壊箇所における調査及び対策工設計について」

南雲克彦

「新潟県中越地震によって芋川流域で発生した土砂災害への対応」

参加者：シンポジウム 119 名，意見交換会：52 名

③ 新潟県中越沖地震での調査団の派遣

平成 19 年 7 月 16 日発生した新潟県中越沖地震では，本部からの要請に基づき，支部で調査団を組織し，緊急調査を行った。調査結果を取り纏め学会誌へ投稿した（2007 年 9 月発行の学会誌 179 号に掲載）。

④ 研究奨励賞の受賞

支部の中越地震に関するこれまでの一連の研究調査活動と成果が評価され，「平成 19 年度地すべり学会研究奨励賞」を受賞した。

⑤ 第 35 回 地すべり現地検討会

主 催：(社)日本地すべり学会 新潟支部

共 催：(社)地盤工学会 北陸支部

後 援：新潟県，(社)新潟県地質調査業協会，(社)斜面防災策技術協会新潟県支部

開催日：平成 19 年 9 月 28 日（金）

見学地：新潟県小千谷市西吉谷「迹入地すべり」

案内者：新潟県長岡地域振興局農林振興部，株式会社興和

検討会場：川口町交流体験館「杜のかたらい」（川口町大字中山 2536-12）
テーマ：「新潟県中越地震と地すべりーその 6 現地検討会「逃入地すべり」
ー」
参加者：75 名

⑥ 「新潟県地すべり災害記録 CD 改訂版」の出版

2007 年版：平成 19 年 5 月 18 日出版

2008 年版：平成 19 年に発生した地すべり災害記録を追加し，平成 20 年 5 月
23 日

出版予定

⑦ 「新潟県地すべり災害記録」の出版

新潟県内で過去に発生した地すべり災害の実態を記録・総括するとともに，
県内で先駆的に取り組まれてきた地すべり対策の実施経過を様々な角度から
記録・総括。平成 20 年 5 月 23 日出版予定。

⑧ 新潟支部ホームページの管理・運営

支部の活動，行事，出版物等の情報を発信。

URL <http://www.landslide-niigata.org>

⑨ 会議記録

役員会：第 1 回 平成 19 年 8 月 24 日 13 名出席

：第 2 回 平成 19 年 12 月 21 日 16 名出席

：第 3 回 平成 20 年 4 月 25 日（予定）

幹事会：第 1 回 平成 19 年 6 月 22 日 12 名出席

：第 2 回 平成 19 年 9 月 21 日 13 名出席

：第 3 回 平成 20 年 2 月 15 日 11 名出席

：第 4 回 平成 20 年 4 月 4 日 15 名出席

編集委員会：第 1 回 平成 19 年 10 月 12 日 10 名出席

：第 2 回 平成 19 年 12 月 26 日 12 名出席

：第 3 回 平成 20 年 2 月 1 日 9 名出席

：第 4 回 平成 20 年 4 月 4 日 15 名出席

(4) 関東支部

① 平成19年度(社)日本地すべり学会関東支部総会・シンポジウム・意見交換会

開催日時：平成19年6月1日

開催場所：東京大学工学部武田先端知ホール

参加者：シンポジウム：59名，意見交換会：34名

・講演：「市民レベルの斜面崩壊警報システム」

東畑郁生 東京大学大学院工学部社会基盤学専攻教授

・講演：「都市域における既設造成盛土宅地の地震時安定性」

安田進 東京電機大学理工学部建設環境工学科教授

② 地すべり災害技術に関する日中シンポジウムおよび現地見学会

・地すべり災害技術に関する日中シンポジウム

主催：(社)日本地すべり学会関東支部，中国地質学会

場所：埼玉県さいたま市浦和区 埼玉会館

日時：平成19年4月24日

参加者：中国側44名，日本側20名

・現地見学会

主催：(社)日本地すべり学会関東支部，中国地質学会

後援：(社)日本地すべり学会新潟支部

場所：中越地震災害現場（新潟県長岡市山古志地区）

火山性地すべり災害現場（群馬県万座地区）

日時：平成19年4月25日

参加者：中国側42名，日本側14名

③ (社)日本地すべり学会関東支部 現地検討会

「平成19年台風9号により群馬県甘楽町で発生した地すべり」

開催日時：平成19年11月16日

参加者：39名

④ 支部会員発信のニューズレターの発行

No.1 平成19年4月5日

No.2 平成19年11月下旬

No.3 平成20年3月8日

⑤ 会議記録

運営委員会

第1回 平成19年5月15日 出席者：9名（場所 日本工営（株）本社会議室）

第2回 平成20年3月24日 出席者：9名（場所 日本工営（株）本社会議室）

幹事会

- 第1回 平成19年5月15日 出席者：18名（場所 日本工営(株)本社会議室）
- 第2回 平成19年7月13日 出席者：19名（場所 (社)地盤工学会 会議室）
- 第3回 平成19年7月26日 出席者：10名（場所 国土防災技術(株)浦和）
- 第4回 平成19年8月21日 出席者：19名（場所 日本工営(株) 本社会議室）
- 第5回 平成19年11月8日 出席者：12名（場所 群馬県庁 会議室）
- 第6回 平成19年11月16日 出席者：14名（場所 (財)林コン試験研究所）
- 第7回 平成19年12月5日 出席者：11名（場所 日本工営(株) 本社会議室）
- 第8回 平成20年2月5日 出席者：18名（場所 神奈川県立博物館 研修室）
- 第9回 平成20年3月24日 出席者：11名（場所 日本工営(株)本社会議室）

⑥ 第47回研究発表会関連

会議記録

準備会

- 第1回 平成19年7月13日 出席者：19名（場所 (社)地盤工学会 会議室）
- 第2回 平成19年7月26日 出席者：10名（場所 国土防災技術(株)浦和）
- 第3回 平成19年8月21日 出席者：19名（場所 日本工営(株) 本社会議室）
- 第4回 平成19年11月30日 出席者：7名（場所 日本地すべり学会本部）

実行委員会

- 第1回 平成19年12月13日 出席者：11名（場所 神奈川県自治会館 会議室）

幹事会

- 第1回 平成19年12月13日 出席者：11名（場所 神奈川県自治会館 会議室）
- 第2回 平成20年2月5日 出席者：18名（場所 神奈川県立博物館 研修室）

作業部会

- 第1回 平成20年2月20日 出席者：30名（場所 アジア航測株式会社 本社会議室）

(5) 中部支部

① 中部支部総会

日 時：平成19年5月18日（金）

場 所：長野市サンパルテ山王

② 特別講演会

日 時：平成 19 年 5 月 18 日（金）

場 所：長野市サンパルテ山王

参加者：64 名

演 題：「土石流と伝承—身近な防災のために—」

信州大学人文学部教授； 笹本 正治氏

③ 長野県土木部地すべり技術指針(案)講習会

日 時：平成 19 年 7 月 27 日（金）

場 所：アルウィン（信州スカイパーク）

参加者：90 名

- ・ 基調講演 演題「災害時の危機管理について」

国土交通省松本砂防事務所所長 植野 利康氏

- ・ 技術指針講習

| | |
|----------------------|-------|
| 1 章 地すべりの定義と県内の地すべり | 内藤 哲 |
| 2 章 地すべり調査 | 土屋 好幸 |
| 3 章 地すべり機構解析 | 小野 和行 |
| 4 章 地すべり防止計画の基本と安定解析 | 斎藤 彰朗 |
| 5 章 地すべり防止施設的设计 | 大場勝一郎 |
| 6 章 突発的地すべりへの対応 | 内田 克 |
| 7 章 概成の定義と概成調書の作成 | 小野 和行 |
| 8 章 維持管理方針と跡地利用 | 斎藤 彰朗 |

④ 善光寺地震から 160 年シンポジウム

「地震による土砂災害の教訓を継承し、現代に活かす」

日 時：平成 19 年 9 月 6 日（木）

場 所：長野県県民文化会館

参加者：1,000 名

- ・ 「災害教訓の継承に関する専門調査会」善光寺地震分科会報告会
- ・ 学習発表会；長野市立湯谷小学校 6 年生、中条村立中条小学校 6 年生
- ・ パネルディスカッション 「大規模地震と土砂災害」

コーディネーター；山田美也子氏

パネリスト；

(財)砂防フロンティア整備推進機構

井上 公夫氏

NPO 法人防災情報機構

伊藤 和明氏

信州大学名誉教授

北澤 秋司氏

新潟大学 教授
長野県信州新町町長

丸井 英明氏
中村 靖氏

コメンテーター ; 国土交通省砂防部

中野 泰雄氏

⑤ 現地検討会

日 時 : 平成 19 年 9 月 13 日 (木) ~ 9 月 14 日 (金)

見学地 : 「由比地区地すべり」 (静岡県由比町)

参加者 : 46 名

案内者 : 土屋 智副支部長, 富士砂防事務所

検討会 : 由比町町民センター

座長 : 土屋 智副支部長

⑥ ・中部支部シンポジウム 「地すべり災害とその後の対応」

日 時 : 平成 20 年 2 月 5 日 (火)

場 所 : ホテルメトロポリタン長野

参加者 : 155 名

- ・ 基調講演 「地すべり防止対策の現状と今後の課題」

元 (社) 日本地すべり学会 会長 藤田壽雄

- ・ 話題提供

平成 19 年の全国の地すべりについて ~主な地すべり災害について~

国土交通省砂防部保全課 綱川浩章

- ・ 事例紹介

静岡県 滝沢地すべり 静岡県建設部河川砂防局砂防室 加藤文敏

富山県 氷見地すべり 富山県氷見土木事務所 高嶋 康

石川県 福水地すべり 石川県中能登土木総合事務所 吉野章克

三重県 領内地すべり 三重県県土整備部河川・砂防室 東 修之

長野県 駒込地すべり 長野県佐久建設事務所 鈴木知之

⑦ 中部支部ニュース 発行

日 時 : 平成 20 年 3 月 31 日 (月)

(6) 関西支部

① 第 1 回運営委員会

日 時 : 平成 19 年 4 月 4 日 13:30~16:00

場 所 : 京都大学防災研究所巨大災害研究センター会議室

② 関西支部シンポジウム「地すべりの防災・減災におけるアウトリーチ」

日 時 : 平成 19 年 6 月 6 日 10:00~17:00

会 場：大阪建設交流館 8 階グリーンホール

主 催：(社)日本地すべり学会関西支部

後 援：(社)砂防学会・(社)地盤工学会関西支部

- ・ 特別講演「防災専門家もアウトリーチの時代」

(財) 砂防地すべり技術センター 池谷 浩

- ・ 話題提供

「中越地震による地すべり多発災害における官学連携」

新潟大学 災害復興科学センター 丸井 英明

「復興報道の社会学～ローカル復興を全国制度へ」

関西学院大学災害復興制度研究所 山中 茂樹

「住民参加型防災活動の現状と課題」

岩手県立大学 総合政策学部 牛山 素行

「減災と市民活動～阪神・淡路大震災から 12 年目を迎えて」

大阪大学コミュニケーションデザインセンター 菅 磨志保

「インターネットと防災アウトリーチ活動」

アジア航測株式会社 技術統括部 千葉 達郎

- ・ パネルディスカッション

- ③ 関西支部総会 平成 19 年 6 月 6 日 11:40～12:10 於：大阪建設交流館 8 階グリーンホール

- ④ 関西支部講習会「空中写真による地すべり地形の判読」

講 師：井上 公夫 (財団法人 砂防フロンティア整備推進機構)

日 時：平成 19 年 10 月 19 日 (金) 10:30～16:00

会 場：京都大学防災研究所 2 階 D 1 2 1 9 室 (京都府宇治市五ヶ庄)

- ⑤ 関西支部現地討論会「広島における地すべり・土石流の起きる環境とその対策」

開催日：平成 19 年 10 月 24・25 日

見学地：広島県廿日市市宮島町白糸川の土石流災害現地

広島市佐伯区湯来町志井の地すべり災害現地

主 催：(社)日本地すべり学会関西支部

後 援：(社)砂防学会・(社)地盤工学会中国支部・日本応用地質学会中国四国支部・国土交通省中国地方整備局・広島県

- ・ 特別講演「崩壊する斜面と崩壊しない斜面の違いはなにか？- 地質鉱物学的見地からの一考察 -」

広島大学大学院理学研究科 北川隆司

- ・ 話題提供

「宮島白糸川での土石流災害とその対策」

広島県砂防室 草野慎一

「近年の広島周辺での土砂災害発生豪雨の特徴」

復建調査設計(株) ○中井真司

広島大学大学院総合科学研究科 海堀正博

「志井地区地すべり災害の地質特性とその対策」

(株)エイトコンサルタント ○高田正治・藤岡隆則・山村忠伸

「広島西部山系直轄砂防事業の展開」

国土交通省太田川河川事務所 水野雅光

・ パネルディスカッション

⑥ 第2回運営委員会

日時：平成19年11月7日 13:30～16:00

会場：京都大学化学研究所ゼミナール室D1103

⑦ 会誌発行：“らんどすらいど” No. 23 発行

・ 巻頭言 安全性とともにさらに求められているもの

海堀正博（広島大学）

・ 防災専門家もアウトリーチの時代

池谷 浩（(財)砂防・地すべり技術センター）

・ 志井地区地すべり災害の特質特性とその対策

高田正治・藤岡隆則・山村忠伸（(株)エイトコンサルタント）

・ 三波川結晶片岩地すべりの代表例としての善徳地すべりの変動特性と地質（すべり面）との関連性について

守隨治雄（日本工営株式会社）

(7) 九州支部

① 第1回 幹事会

日時：平成19年6月7日 会場：別府市 ビーコンプラザ

② 平成19年度支部総会・学術講演会

日時：平成19年6月7日 会場：別府市 ビーコンプラザ（参加者：178名）

主催：(社)日本地すべり学会九州支部

共催：(社)斜面防災対策技術協会九州支部

後援：大分県土木建築部砂防課

・特別講演：「地すべり斜面の危険度評価」

琉球大学農学部 宜保清一

・一般講演

2006 台風 13 号に伴う豪雨により発生した大規模地すべりの機構と対策工設計

日本工営(株) 中西敏夫

日本工営(株) 原 龍一

日本工営(株) 浦 元啓

西彼杵半島西部における降雨と地すべり対策の一例

(株)カミナガ 阿南朋和

近年の山口県の豪雨時における斜面崩壊の特徴

常盤地下工業(株) 瀬原洋一

常盤地下工業(株) 鶴田和成

山口大学工学部 山本哲朗

山口大学工学部 鈴木素之

山口大学名誉教授 西村祐二郎

地下水位の長期観測から見た地すべり地区の安定性

西日本工業大学名誉教授 玉田文吾

西日本工業大学工学部 福田順二

常盤地下工業(株) 鶴田和成

法面施工中に生じた変状とその対策工事例

東邦地下工機(株) 江藤大

地すべり地帯に設置した箱型擁壁

箱型擁壁協会 小辻広志

地すべりのすべり面平均強度定数推定の試み

琉球大学農学部 中村真也

琉球大学農学部 宜保清一

琉球大学大学院 木村匠

島尻層群泥岩分布地域の地すべり土の物理的・鉱物学的性質と残留強度

琉球大学農学部 中村真也

琉球大学農学部 宜保清一

藤永地建(株) 山下友美

沖縄、安里地すべりの発生について

琉球大学農学部 中村真也

琉球大学農学部 宜保清一

琉球大学大学院 木村 匠
地蔵峠小田原線の切土における斜面の地下水排除工法
松本技術コンサルタント(株) 高松 誠一郎
山中地区における地すべり発生時の降雨と地下水位について
日本地研(株) 冷川 久敏
大分県土木建築部砂防課 林 久人
大分県別府土木事務所河港砂防課 津野 一也

・ 普及講演会

「地球温暖化時代における防災の知恵」

長崎大学大学院教授 後藤 惠之輔

③ 現地見学会

日時:平成19年6月8日 大分県別府市内(参加者:35名)

④ 平成19年度支部研究活動報告会

日時:平成19年11月12日 会場:沖縄県宜野湾市

主催:(社)日本地すべり学会九州支部

共催:沖縄県測量建設コンサルタンツ協会

共催:琉球大学某学部農地・防災工学研究室

平成19年度
収支決算報告

自 平成19年 4月 1日
至 平成20年 3月31日

【収入の部】

(単位:円)

| 一般会計(収入の部) | | | | | | |
|------------|---------|-------------|------------|------------|-----------|------------------|
| 大科目 | 勘定科目 | | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
| | 中科目 | 小科目 | 平成19年度 | 平成19年度 | | |
| 基本財産運用収入 | | | 10,000 | 101,180 | -91,180 | |
| 寄付収入 | | | 5,850,000 | 3,773,515 | 2,076,485 | |
| | 本部への寄付 | | 3,000,000 | 300,000 | 2,700,000 | |
| | 支部への寄付 | | 2,850,000 | 3,473,515 | -623,515 | |
| 会費収入 | | | 21,703,000 | 19,142,495 | 2,560,505 | |
| | 会費収入 | | 21,703,000 | 19,142,495 | 2,560,505 | |
| | | 正会員会費 | 13,300,000 | 12,188,020 | 1,111,980 | |
| | | 賛助会員会費 | 8,050,000 | 6,731,475 | 1,318,525 | |
| | | 国際会員会費 | 188,000 | 151,000 | 37,000 | |
| | | 学生会員会費 | 165,000 | 72,000 | 93,000 | |
| 事業収入 | | | 23,279,202 | 20,359,582 | 2,919,620 | |
| | 印刷物頒布収入 | | 7,580,000 | 5,787,830 | 1,792,170 | |
| | | 会誌頒布 | 105,000 | 74,940 | 30,060 | |
| | | 購読契約 | 1,120,000 | 1,107,275 | 12,725 | |
| | | 別刷り等 | 4,000,000 | 3,265,000 | 735,000 | |
| | | 図書頒布 | 300,000 | 148,700 | 151,300 | |
| | | 有限要素法 | 800,000 | 64,400 | 735,600 | |
| | | 地形用語解説集 | 105,000 | 324,435 | -219,435 | |
| | | L. in Japan | 0 | 47,250 | -47,250 | |
| | | 中越地震報告書 | 900,000 | 606,660 | 293,340 | |
| | | CD-ROM | 250,000 | 149,170 | 100,830 | |
| | シンポジウム | | 540,000 | 533,000 | 7,000 | |
| | | 参加費 | 340,000 | 328,000 | 12,000 | |
| | | 意見交換会費 | 200,000 | 205,000 | -5,000 | |
| | 研究発表会 | | 11,580,000 | 10,538,000 | 1,042,000 | |
| | | 助成金 | 250,000 | 214,000 | 36,000 | H19四日市市助成金 |
| | | 参加費 | 4,410,000 | 3,999,000 | 411,000 | |
| | | 広告費 | 1,050,000 | 1,125,000 | -75,000 | |
| | | 機器展示費 | 2,750,000 | 2,600,000 | 150,000 | |
| | | 意見交換会費 | 1,560,000 | 1,474,000 | 86,000 | |
| | | 現地見学会費 | 1,560,000 | 1,126,000 | 434,000 | |
| | 支部事業収入 | | 3,579,202 | 3,500,752 | 78,450 | |
| 諸収入 | | | 2,640,000 | 2,151,800 | 488,200 | |
| | 広告収入 | | 2,640,000 | 2,151,800 | 488,200 | |
| | | 広告料 | 2,640,000 | 2,151,800 | 488,200 | |
| 雑収入 | | | 250,000 | 172,386 | 77,614 | |
| | 雑収入 | | 250,000 | 172,386 | 77,614 | |
| | | 諸収入 | 250,000 | 172,386 | 77,614 | ICL助成金117,000を含む |
| 当期収入合計 | (A) | | 53,732,202 | 45,700,958 | 8,031,244 | |
| 前期繰越収支差額 | | | 16,410,399 | 16,410,399 | 0 | |
| 収入合計 | (B) | | 70,142,601 | 62,111,357 | 8,031,244 | |

【支出の部1/2】

| 一般会計(支出の部) | | | | | | |
|------------|--------|---------------|------------|------------|-----------|---------|
| 勘定科目 | | | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | 平成19年度 | 平成19年度 | | |
| 事業費 | | | 34,945,000 | 29,450,161 | 5,494,839 | |
| | シンポジウム | | 540,000 | 361,916 | 178,084 | |
| | | 講演集印刷費 | 180,000 | 72,387 | 107,613 | |
| | | 会場費 | 100,000 | 90,320 | 9,680 | |
| | | 講演料 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 意見交換会費 | 200,000 | 199,209 | 791 | |
| | | 雑費 | 60,000 | 0 | 60,000 | |
| | 若手シンポ | | 250,000 | 250,000 | 0 | |
| | | 助成金 | 250,000 | 250,000 | 0 | |
| | 研究発表会 | | 12,780,000 | 11,111,857 | 1,668,143 | |
| | | 会場費 | 500,000 | 561,460 | -61,460 | |
| | | 会場設営費 | 4,700,000 | 4,355,018 | 344,982 | |
| | | 資料費 | 2,290,000 | 1,724,742 | 565,258 | |
| | | 意見交換会費 | 1,560,000 | 1,436,350 | 123,650 | |
| | | 現地見学会費 | 1,560,000 | 1,152,557 | 407,443 | |
| | | 委員会事務費 | 1,970,000 | 1,819,280 | 150,720 | |
| | | 間接経費 | 200,000 | 62,450 | 137,550 | |
| | 国際会議費 | | 100,000 | 0 | 100,000 | |
| | | 助成金 | 100,000 | 0 | 100,000 | |
| | 支部事業費 | | 7,625,000 | 6,828,424 | 796,576 | |
| | | 支部事業費 | 7,625,000 | 6,828,424 | 796,576 | |
| | 研究委員会費 | | 1,050,000 | 951,748 | 98,252 | |
| | | 研究委員会費 | 750,000 | 754,528 | -4,528 | |
| | | 国際交流費 | 300,000 | 197,220 | 102,780 | (ICL派遣) |
| | 図書印刷費 | | 12,300,000 | 9,768,339 | 2,531,661 | |
| | | 総会資料 | 200,000 | 443,588 | -243,588 | |
| | | 郵送費 | 1,900,000 | 1,500,038 | 399,962 | |
| | | 学会誌印刷費 | 9,000,000 | 7,266,260 | 1,733,740 | |
| | | J-Stageファイル作成 | 1,200,000 | 558,453 | 641,547 | |
| | 学会賞費 | | 300,000 | 177,877 | 122,123 | |
| | | 選考委員会費 | 50,000 | 27,877 | 22,123 | |
| | | 授賞費 | 250,000 | 150,000 | 100,000 | |

【支出の部2/2】

| | | | | | |
|-----------------|----------------|-------------------|-------------------|------------------|--------------------------|
| 管理費 | | 18,261,202 | 16,738,138 | 1,523,064 | |
| | 給与・手当 | 7,306,000 | 6,458,588 | 847,412 | |
| | 職員給与 | 7,000,000 | 6,141,802 | 858,198 | |
| | 通勤費 | 306,000 | 316,786 | -10,786 | |
| | 退職金 | 192,000 | 456,000 | -264,000 | |
| | 共済掛け金 | 192,000 | 456,000 | -264,000 | |
| | 福利厚生費 | 800,000 | 885,971 | -85,971 | |
| | 福利厚生費 | 800,000 | 885,971 | -85,971 | |
| | 会議費 | 998,000 | 390,238 | 607,762 | |
| | 総会費 | 88,000 | 52,500 | 35,500 | |
| | 理事会費 | 200,000 | 211,193 | -11,193 | |
| | 幹事会費 | 300,000 | 126,195 | 173,805 | |
| | 委員会費 | 410,000 | 350 | 409,650 | |
| | 役員選挙 | 410,000 | 276,810 | 133,190 | |
| | 印刷費 | 80,000 | 230,934 | -150,934 | |
| | 推薦委員会費 | 80,000 | 45,876 | 34,124 | |
| | 郵送費 | 250,000 | 0 | 250,000 | |
| | 通信運搬費 | 1,000,000 | 567,654 | 432,346 | |
| | 通信運搬費 | 900,000 | 399,439 | 500,561 | |
| | 振替手数料 | 100,000 | 168,215 | -68,215 | |
| | 経理・労務管理費 | 600,000 | 614,860 | -14,860 | |
| | 税理士 | 600,000 | 614,860 | -14,860 | |
| | 事務費 | 837,000 | 1,200,711 | -363,711 | |
| | 事務用品費 | 420,000 | 517,491 | -97,491 | |
| | OA費 | 417,000 | 683,220 | -266,220 | |
| | 水道光熱費 | 170,000 | 193,751 | -23,751 | |
| | 水道光熱費 | 170,000 | 193,751 | -23,751 | |
| | 賃借料 | 1,647,000 | 1,647,600 | -600 | |
| | 家賃 | 1,587,000 | 1,587,600 | -600 | |
| | 共益費 | 60,000 | 60,000 | 0 | |
| | 諸会費 | 862,000 | 965,300 | -103,300 | |
| | 諸会費 | 862,000 | 965,300 | -103,300 | |
| | 公租公課 | | 250,600 | -250,600 | |
| | 法人税等 | | 70,000 | -70,000 | |
| | 消費税 | | 180,600 | -180,600 | |
| | 支部管理費 | 3,439,202 | 2,830,055 | 609,147 | |
| | 支部管理費 | 3,439,202 | 2,830,055 | 609,147 | |
| 予備費 | | 300,000 | 204,263 | 95,737 | |
| | 予備費 | 300,000 | 204,263 | 95,737 | 善光寺シンポジウム協賛金 ¥200,000 |
| | 予備費 | 300,000 | 204,263 | 95,737 | |
| 当期支出合計 | (C) | 53,506,202 | 46,392,562 | 7,113,640 | |
| 当期収支差額 | (A)-(C) | 226,000 | -691,604 | 917,604 | |
| 次期繰越収支差額 | (B)-(C) | 16,636,399 | 15,718,795 | 917,604 | |

特別会計

【収入の部】

(単位:円)

| 特別会計【収入の部】 | | | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
|-----------------|-------|-------|-------------------|---------------|-------------------|----|
| 勘定科目 | | | 平成19年度 | 平成19年度 | | |
| 大科目 | 中科目 | | | | | |
| 受託業務費 | | | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | |
| | 受託業務費 | | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | |
| | | 受託業務費 | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | |
| 当期収入合計 | | | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | |
| 前期繰越収支差額 | | | 98,251 | 98,251 | 0 | |
| 収入合計 | | | 20,098,251 | 98,251 | 20,000,000 | |

【支出の部】

(単位:円)

| 特別会計【支出の部】 | | | | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
|-----------------|-------|-----|-----------|-------------------|---------------|-------------------|---------------|
| 勘定科目 | | | | 平成19年度 | 平成19年度 | | |
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | | | | | |
| 受託業務費 | | | | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | |
| | 委員会費 | | 4,000,000 | 0 | 4,000,000 | | |
| | 会議費 | | 250,000 | 0 | 250,000 | | |
| | 報告書費等 | | 4,000,000 | 0 | 4,000,000 | | |
| | 委託費 | | 8,450,000 | 0 | 8,450,000 | | |
| | 労務費補助 | | 300,000 | 0 | 300,000 | | |
| | 管理費 | | 3,000,000 | 0 | 3,000,000 | | 一般会計の寄付金 ～ |
| 管理費 | | | | 0 | 0 | 0 | |
| 当期支出合計 | | | | 20,000,000 | 0 | 20,000,000 | |
| 次期繰越収支差額 | | | | 98,251 | 98,251 | 0 | |
| 支出合計 | | | | 20,098,251 | 98,251 | 20,000,000 | |

支 部 収 支 (内 訳)

平成19年度

| 【収入】 | | | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
|----------|-------------|-----|------------|------------|----------|----|
| 大科目 | 勘定科目 中科目 | 小科目 | 平成19年度 | 平成19年度 | | |
| 支部収入 | | | 8,529,202 | 9,074,267 | -545,065 | |
| | 本部交付金 | | 2,100,000 | 2,100,000 | 0 | |
| | | 北海道 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 東北 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 新潟 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 関東 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 中部 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 関西 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 九州 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | 協賛・寄付 | | 2,850,000 | 3,473,515 | -623,515 | |
| | | 北海道 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 東北 | 600,000 | 562,617 | 37,383 | |
| | | 新潟 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| | | 関東 | 0 | 898 | -898 | |
| | | 中部 | 1,200,000 | 1,260,000 | -60,000 | |
| | | 関西 | 850,000 | 710,000 | 140,000 | |
| | | 九州 | 0 | 740,000 | -740,000 | |
| | 事業収入 | | 3,579,202 | 3,500,752 | 78,450 | |
| | | 北海道 | 50,000 | 190,543 | -140,543 | |
| | | 東北 | 750,000 | 772,800 | -22,800 | |
| | | 新潟 | 600,000 | 190,401 | 409,599 | |
| | | 関東 | 690,000 | 503,500 | 186,500 | |
| | | 中部 | 599,202 | 198,698 | 400,504 | |
| | | 関西 | 890,000 | 912,119 | -22,119 | |
| | | 九州 | 0 | 732,691 | -732,691 | |
| 当期収入合計 | | | 8,529,202 | 9,074,267 | -545,065 | |
| 前期繰越収支差額 | | | 5,911,265 | 5,911,265 | 0 | |
| | | 北海道 | 83,834 | 83,834 | 0 | |
| | | 東北 | 1,886,759 | 1,886,759 | 0 | |
| | | 新潟 | 301,811 | 301,811 | 0 | |
| | | 関東 | 628,973 | 628,973 | 0 | |
| | | 中部 | 1,393,869 | 1,393,869 | 0 | |
| | | 関西 | 427,992 | 427,992 | 0 | |
| | | 九州 | 1,188,027 | 1,188,027 | 0 | |
| 収入合計 | | | 14,440,467 | 14,985,532 | -545,065 | |

| 【支出】 | | | | | | |
|----------|------|-----|------------|------------|------------|----|
| 大科目 | 勘定科目 | | 予算額 | 決算額 | 増減 | 備考 |
| | 中科目 | 小科目 | 平成19年度 | 平成19年度 | | |
| 支部支出 | | | 11,064,202 | 9,658,479 | 1,405,723 | |
| | 管理費 | | 3,439,202 | 2,830,055 | 609,147 | |
| | | 北海道 | 200,000 | 110,525 | 89,475 | |
| | | 東北 | 650,000 | 615,161 | 34,839 | |
| | | 新潟 | 250,000 | 119,000 | 131,000 | |
| | | 関東 | 830,000 | 59,290 | 770,710 | |
| | | 中部 | 529,202 | 567,155 | -37,953 | |
| | | 関西 | 880,000 | 620,615 | 259,385 | |
| | | 九州 | 100,000 | 738,309 | -638,309 | |
| | 事業費 | | 7,625,000 | 6,828,424 | 796,576 | |
| | | 北海道 | 325,000 | 218,350 | 106,650 | |
| | | 東北 | 2,300,000 | 1,431,815 | 868,185 | |
| | | 新潟 | 1,250,000 | 577,023 | 672,977 | |
| | | 関東 | 760,000 | 766,786 | -6,786 | |
| | | 中部 | 1,630,000 | 1,386,714 | 243,286 | |
| | | 関西 | 1,160,000 | 1,402,534 | -242,534 | |
| | | 九州 | 200,000 | 1,045,202 | -845,202 | |
| 当期支出合計 | | | 11,064,202 | 9,658,479 | 1,405,723 | |
| 次期繰越収支差額 | | | 3,376,265 | 5,327,053 | -1,950,788 | |
| | | 北海道 | -91,166 | 245,502 | -336,668 | |
| | | 東北 | 586,759 | 1,475,200 | -888,441 | |
| | | 新潟 | -98,189 | 296,189 | -394,378 | |
| | | 関東 | 28,973 | 607,295 | -578,322 | |
| | | 中部 | 1,333,869 | 1,198,698 | 135,171 | |
| | | 関西 | 427,992 | 326,962 | 101,030 | |
| | | 九州 | 1,188,027 | 1,177,207 | 10,820 | |
| 支出合計 | | | 14,440,467 | 14,985,532 | -545,065 | |

支部口座管理表

平成20年3月31日現在

| 支部 | 北海道 | 東北 | 新潟 | 関東 | 中部 | 関西 | 九州 |
|------------|-------------------------------------|------------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------------|---------------------------|-----------------------------------|
| 口座 | 普通口座 北洋銀行 すずきの支店 (0921691) | 七十七銀行 南八木山支店 (5229219) | 第四銀行 内野支店 (1669957) | 群馬銀行 前橋駅南支店 (543801) | 八十二銀行 更北支店 (255761) | 京都銀行 木幡支店 (3433032) | 西日本シティ 銀行 荏田支店 (0792905) |
| (残高) | 245,502 | 1,474,736 | 285,539 | 607,295 | 1,007,234 | 30,322 | 1,177,207 |
| 預金口座 | | | 第四銀行 県庁支店 (1226778) | | 八十二銀行 風間支店 (3-000-001-714) | | |
| (残高) | 0 | 0 | 1,000 | 0 | 800,000 | 0 | 0 |
| 郵便振替 口座 | | | | | 00530-8 -61529 | 01080-7 -20302 | |
| (残高) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 口座合計 | 5,628,835 | 245,502 | 1,474,736 | 286,539 | 1,807,234 | 30,322 | 1,177,207 |
| 現金残高 | 306,754 | 0 | 464 | 9,650 | | 296,640 | |
| 送合計 | 5,935,589 | 245,502 | 1,475,200 | 296,189 | 1,807,234 | 326,962 | 1,177,207 |

※中部支部口座残高には三重大会残金 608,536を含む

財産目録

平成20年3月31日現在

| 資産の部 | (単位：円) |
|-------------------------|-------------------|
| I. 流動資産 | <u>44,715,500</u> |
| 1. 現金 | <u>405,733</u> |
| 本部 | 98,979 |
| 支部 | 306,754 |
| 2. 郵便振替口座 | <u>1,783,446</u> |
| 3. 普通預金 | <u>6,835,056</u> |
| みずほ銀行 新橋中央支店 (本部) | 1,525,809 |
| 東京三菱銀行 新橋支店 (本部) | 345,598 |
| 三井住友銀行 新橋支店 (本部) | 134,814 |
| 北洋銀行 すすきの支店 (北海道支部) | 245,502 |
| 七十七銀行 南八木山支店 (東北支部) | 1,474,736 |
| 八十二銀行 更北支店 (中部支部) | 1,007,234 |
| 第四銀行 県庁支店 (新潟支部) | 1,000 |
| 第四銀行 内野支店 (新潟支部) | 285,539 |
| 京都銀行 木幡支店 (関西支部) | 30,322 |
| 福岡シティ銀行 苅田支店 (九州支部) | 1,177,207 |
| 群馬銀行 前橋駅南支店 (関東支部) | 607,295 |
| 4. 定期預金 | <u>26,773,005</u> |
| みずほ銀行 新橋中央支店 (本部) | 5,973,005 |
| 東京三菱銀行 新橋支店 (本部) | 10,000,000 |
| 三井住友銀行 新橋支店 (本部) | 10,000,000 |
| 八十二銀行風間支店 (中部支部) | 800,000 |
| 5. 受託業務未収入金 | <u>0</u> |
| 6. 未収会費 | <u>1,971,000</u> |
| 7. 未収入金 | <u>1,018,110</u> |
| 8. 前払費用 | <u>128,520</u> |
| 9. 書籍 | <u>5,750,375</u> |
| 10. 貯蔵品 (郵券等) | <u>50,255</u> |
| II. 固定資産 | <u>1,633,786</u> |
| 1. 什器備品 (事務用机外10点) | <u>113,486</u> |
| 2. 敷金 (学会事務所) | <u>1,440,000</u> |
| 東京都港区新橋5-30-7 (加賀ビル) | |
| 3. 電話加入権 (03-3432-1878) | 80,300 |
| 資産合計 | 46,349,286 |
| 負債の部 | |
| I. 流動負債 | <u>2,772,400</u> |
| 1. 受託業務未払費用 | <u>0</u> |
| 2. 預り金 源泉所得税 | 314,970 |
| 3. 未払金 印刷費他 | <u>1,727,430</u> |
| 4. 前受金 (会費) | 479,400 |
| 5. 未払い消費税 | <u>180,600</u> |
| 6. 法人税等充当金 | 70,000 |
| 負債合計 | 2,772,400 |
| 差引正味財産 | 43,576,886 |

正味財産増減計算書

【単位：円】

平成19年4月1日～20年3月31日

| 科 目 | 当 年 度 |
|---------------|------------|
| I 一般正味財産増減の部 | |
| 1. 計上増減の部 | |
| (1) 経常収益 | |
| ①基本財産運用収益 | 101,180 |
| ②寄付収入 | 3,773,515 |
| ③会費収入 | 19,142,495 |
| ④事業収入 | 20,359,582 |
| ⑤諸収入 | 2,151,800 |
| ⑥雑収入 | 172,386 |
| 経常収益計 | 45,700,958 |
| (2) 経常費用 | |
| ①事業費 | 29,450,161 |
| ②管理費 | 16,738,138 |
| ③予備費 | 204,263 |
| 経常費用計 | 46,392,562 |
| 当期計上増減額 | -691,604 |
| 当期一般正味財産増減額 | -691,604 |
| 一般正味財産期首残高 | 18,295,485 |
| 一般正味財産期末残高 | 17,603,881 |
| II 指定正味財産増減の部 | |
| 一般正味財産への振替額 | 0 |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 25,973,005 |
| 指定正味財産期末残高 | 25,973,005 |
| III 正味財産期末残高 | 43,576,886 |

貸借対照表

【単位：円】

平成20年3月31日現在


| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|--------------|------------|------------|-------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 9,824,235 | 21,173,775 | -11,349,540 |
| 受託未収入金 | 0 | 0 | 0 |
| 未収会費 | 1,971,000 | 1,489,000 | 482,000 |
| 商品 | 5,750,375 | 5,432,802 | 317,573 |
| 貯蔵品 | 50,255 | 51,345 | -1,090 |
| 前払費用 | 128,520 | 1,000,000 | -871,480 |
| 未収入金 | 1,018,110 | 1,348,201 | -330,091 |
| 流動資産合計 | 18,742,495 | 30,495,123 | -11,752,628 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 定期預金 | 25,973,005 | 25,973,005 | 0 |
| 基本財産合計 | 25,973,005 | 25,973,005 | 0 |
| (2) その他の固定資産 | | | |
| 什器備品 | 113,486 | 171,424 | -57,938 |
| 電話加入権 | 80,300 | 80,300 | 0 |
| 敷金 | 1,440,000 | 1,440,000 | 0 |
| その他の固定資産合計 | 1,633,786 | 1,691,724 | -57,938 |
| 固定資産合計 | 27,606,791 | 27,664,729 | -57,938 |
| 資産合計 | 46,349,286 | 58,159,852 | -11,810,566 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 受託未払金 | 0 | 10,895,435 | -10,895,435 |
| 未払金 | 1,727,430 | 2,163,027 | -435,597 |
| 未払法人税 | 70,000 | 70,000 | 0 |
| 前受金 | 479,400 | 210,000 | 269,400 |
| 預り金 | 314,970 | 149,100 | 165,870 |
| 未払消費税 | 180,600 | 403,800 | -223,200 |
| 流動負債合計 | 2,772,400 | 13,891,362 | -11,118,962 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 固定負債合計 | 0 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 2,772,400 | 13,891,362 | -11,118,962 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 永久拘束正味財産 | 25,973,005 | 25,973,005 | 0 |
| 2. 一時拘束正味財産 | 0 | 0 | 0 |
| 3. 非拘束正味財産 | 17,603,881 | 18,295,485 | -691,604 |
| 正味財産合計 | 43,576,886 | 44,268,490 | -691,604 |
| 負債及び正味財産合計 | 46,349,286 | 58,159,852 | -11,810,566 |

(社) 日本地すべり学会

監 査 報 告 書

平成 19 年度（自平成 19 年 4 月 1 日至平成 20 年 3 月 31 日）の社団法人日本地すべり学会の決算、会計簿及び証憑書類を監査した結果、適正に会計処理されていると認めました。

平成 20 年 4 月 24 日

監事 上野将司 

監事 福岡 浩 

社団法人 日本地すべり学会
会 長 丸井 英明 殿

平成20年度(社)日本地すべり学会事業計画(案)

1. 総務部

(1) 行事

- ① 通常総会の開催 平成20年5月12日(月) (東京都 東京大学弥生講堂)
- ② 理事会の開催 年4回の予定
 - ・ (第1回平成20年5月12日、第2回平成20年8月26日、
第3回平成21年3月初旬、第4回平成20年4月中旬を予定)
- ③ 幹事会の開催 年4回の予定
 - ・ (第1回:平成20年6月中旬、第2回平成20年8月26日(火)、
第3回平成20年11月下旬、第4回平成21年3月初旬を予定)

(2) 庶務委員会

- ・ 各部・各支部間の調整
- ・ 議事資料および議事録の作成

(3) 財政委員会

- ・ 会勢拡大のプロジェクトを実施
- ・ 決算書・予算書の作成

(4) 広報委員会

- ・ HP内容の更新及び情報の充実と拡大をはかる

(5) 法人対応委員会

- ・ 公益法人法の改正に伴う学会の組織及び社会貢献活動に関する検討

2. 事業計画部

(1) 平成20年度総会・シンポジウムの開催

- ・ 日 時:平成19年5月12日(月)午前10時00分～午後17時00分
- ・ 会 場:東京都 東京大学弥生講堂一条ホール
- ・ テーマ:最近の大規模地震と地すべり
- ・ 意見交換会:学士会分館

(2) 第47回研究発表会及び現地見学会(神奈川県箱根)の開催

- ・ 県民講演会
 - 日 時:平成20年8月26日(火)
 - 会 場:神奈川県箱根町 神奈川県立生命の星・地球博物館
- ・ 研究発表会
 - 日 時:平成20年8月27日(水)～8月28日(木)
 - 会 場:神奈川県箱根町 湯本富士屋ホテル
- ・ 特別講演
- ・ 現地見学会

日 時:平成 20 年 8 月 29 日(金)

見学地: ①コース:箱根 温泉地すべり・火山砂防コース,

②コース:箱根・丹沢 温泉地すべり・環境砂防コース

(3) 国際会議「アジア太平洋地域におけるランドスライドハザードとその管理」の開催(国際部・研究調査部・東北支部と共同)

・ 日 時:平成 20 年 11 月 11-15 日

・ 場 所:宮城県仙台市

東北学院大学及び東北南部と新潟県中越地震域巡検

(4) 若手研究者・技術者を対象としたワークショップ(助成)

・ 日時、会場:未定

(5) 部会

・ 年間 6 回の開催を予定

3. 研究調査部

(1) 研究委員会

・ 平成 20 年度の助成金対象研究委員会は以下の3年目を迎える①の1委員会に, 新規の委員会2つを加えた3委員会を予定しています。

④ 発展途上国における地すべり災害の危険度軽減研究委員会:

代表 丸井英明……………3 年目

⑤ その他……………新規

⑥ その他……………新規

(2) 受託業務

・ 特になし

(3) 土砂緊急災害調査

・ 近年, 土砂災害が頻発していることから, 緊急災害時の調査に備える。

(4) 研究調査部会

・ 年間2回の開催を予定

4. 編集出版部

(1) 日本地すべり学会誌編集委員会

① 編集委員会の開催(12 回)

② 日本地すべり学会誌第 45 巻の発刊(6 回)

③ J-Stage による電子ジャーナル発刊(6 回)

5. 国際部

(1) 国際会議:アジア太平洋地域におけるランドスライドハザードとその管理

・ (事業計画部・東北支部と共催)

- ・ 会議開催:平成 20 年 11 月 11 日・12 日 会場:東北学院大学土樋キャンパス
- ・ 巡検:平成 20 年 11 月 12 日～15 日
- ・ 国別報告市民向けポスター展示:平成 20 年 11 月 1 日～12 日
- ・ 市民向け講演会

(2) 国際交流活動

- ・ 国際ランドスライドフォーラム(ICL主催)との連携、参加

(3) 国際情報広報活動

- ・ 日本地すべり学会誌「国際ニュース」へのニュースの掲載
(Vol.45, No.1-6, 6 編)

6. 表彰委員会

- ・ 学会賞(論文賞・谷口賞・研究奨励賞及び国際賞)の審査
- ・ 推薦締切:平成 20 年 5 月 31 日
- ・ 授賞式日時:平成 20 年 8 月 27 日

場所:神奈川県箱根町 湯本富士屋ホテル

7. 企画委員会

- ・ 幹事会で提案された企画について協議
- ・ (会費検討、情報公開、新公益法人対応、会勢拡大、出版事業)

8. 各支部の行事

(1) 北海道支部

- ・ 支部総会:平成20年 4 月 25 日(金)
- ・ 札幌市(北海道大学クラーク会館)にて開催予定
- ・ 特別講演会:同上の日程で特別講演会開催予定
- ・ 研究発表会:同上の日程で研究発表会開催予定
- ・ ホームページ運営:リニューアル完了. 今後内容を充実.
- ・ 現地検討会:平成 20 年 7 月の開催を予定
- ・ 技術講習会:平成 20 年 4 月に開催を予定
- ・ 支部運営委員会:2 回(7 月, 2 月)の開催を予定

(2) 東北支部

- ・ 第一回幹事会: 4 月中旬 仙台市内
- ・ 支部総会: 6 月 6 日 東北学院大・土樋キャンパス
- ・ 特別講演会: 同上
- ・ 地すべり発表討論会: 同上

- ・空中写真判読講習会：8月初旬 東北学院大・泉キャンパス
- ・第二回幹事会：9月中旬 仙台市内
- ・地すべり現地検討会：10月初旬 岩手県内
- ・地すべり国際会議(仙台大会)：11月11日・12日 東北学院大・土樋キャンパス
同巡検：11月12日～15日 宮城・福島県
- ・支部だより発行：12月末 約350部
- ・第三回幹事会：1月末 仙台市内
- ・運営委員会：3月初旬 仙台市内
- ・その他
研究委員会活動(2件) 通年
出前研修の講師派遣活動(随時) 通年
「東北の地すべり」紹介冊子(国際会議配布用)編集作業 11月まで
ホームページ公開 通年
緊急災害調査チーム派遣(随時) 通年

(3) 新潟支部

- ・第1回役員会：平成20年4月
- ・支部総会：平成20年5月23日
- ・第36回地すべりシンポジウム：平成20年5月23日，場所：新潟県民会館小ホール
- ・第2回役員会：平成20年7月
- ・第36回地すべり現地検討会：平成20年秋，場所未定
- ・第3回役員会：平成20年12月
- ・新潟県地すべり災害記録CD改訂版出版：平成21年1月～

(4) 関東支部

- ① 4月～5月第1回「災害協定」に関する特別委員会
- ② 6月13日(金)
 - ・(社)日本地すべり学会関東支部総会(場所：東京大学武田先端知ホール)
 - ・第1回関東支部運営委員会・定例幹事会合同会議
 - ・シンポジウム
 - ・意見交換会
- ③ 7月
 - ・第1回ニュースレターの発行
 - ・第2回「災害協定」に関する特別委員会
- ④ 8月
 - ・第2回定例幹事会
- ⑤ 8月26日(火)～29日(金)
 - ・第47回研究発表会(場所：神奈川県箱根町)

平成20年度
収支予算案

自 平成20年 4月 1日
至 平成21年 3月31日

【収入の部】

(単位:円)

| 一般会計(収入の部) | | | | | | |
|------------|---------|-------------|------------|------------|------------|----|
| 大科目 | 勘定科目 | | 予算額 | 予算額 | 増減 | 備考 |
| | 中科目 | 小科目 | 平成20年度 | 平成19年度 | | |
| 基本財産運用収入 | | | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 寄付収入 | | | 2,600,000 | 5,850,000 | -3,250,000 | |
| | 本部への寄付 | | 0 | 3,000,000 | -3,000,000 | |
| | 支部への寄付 | | 2,600,000 | 2,850,000 | -250,000 | |
| 会費収入 | | | 19,020,000 | 21,703,000 | -2,683,000 | |
| | 会費収入 | | 19,020,000 | 21,703,000 | -2,683,000 | |
| | | 正会員会費 | 11,740,000 | 13,300,000 | -1,560,000 | |
| | | 賛助会員会費 | 6,850,000 | 8,050,000 | -1,200,000 | |
| | | 国際会員会費 | 300,000 | 188,000 | 112,000 | |
| | | 学生会員会費 | 130,000 | 165,000 | -35,000 | |
| 事業収入 | | | 21,128,000 | 23,279,202 | -2,151,202 | |
| | 印刷物頒布収入 | | 5,568,000 | 7,580,000 | -2,012,000 | |
| | | 会誌頒布 | 105,000 | 105,000 | 0 | |
| | | 購読契約 | 1,050,000 | 1,120,000 | -70,000 | |
| | | 別刷り等 | 3,200,000 | 4,000,000 | -800,000 | |
| | | 図書頒布 | 150,000 | 300,000 | -150,000 | |
| | | 有限要素法 | 100,000 | 800,000 | -700,000 | |
| | | 地形用語解説 | 300,000 | 105,000 | 195,000 | |
| | | L. in Japan | 63,000 | 0 | 63,000 | |
| | | 中越地震報告 | 500,000 | 900,000 | -400,000 | |
| | | CD-ROM | 100,000 | 250,000 | -150,000 | |
| | シンポジウム | | 540,000 | 540,000 | 0 | |
| | | 参加費 | 340,000 | 340,000 | 0 | |
| | | 意見交換会費 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| | 研究発表会 | | 11,510,000 | 11,580,000 | -70,000 | |
| | | 助成金 | 0 | 250,000 | -250,000 | |
| | | 参加費 | 4,000,000 | 4,410,000 | -410,000 | |
| | | 広告費 | 1,370,000 | 1,050,000 | 320,000 | |
| | | 機器展示費 | 2,750,000 | 2,750,000 | 0 | |
| | | 意見交換会費 | 1,830,000 | 1,560,000 | 270,000 | |
| | | 現地見学会費 | 1,560,000 | 1,560,000 | 0 | |
| | 支部事業収入 | | 3,510,000 | 3,579,202 | -69,202 | |
| 諸収入 | | | 2,140,000 | 2,640,000 | -500,000 | |
| | 広告収入 | | 2,140,000 | 2,640,000 | -500,000 | |
| | | 広告料 | 2,140,000 | 2,640,000 | -500,000 | |
| | | | | | 0 | |
| 雑収入 | | | 50,000 | 250,000 | -200,000 | |
| | 雑収入 | | 50,000 | 250,000 | -200,000 | |
| | | 諸収入 | 50,000 | 250,000 | -200,000 | |
| 当期収入合計 | (A) | | 44,948,000 | 53,732,202 | -8,784,202 | |
| 前期繰越収支差額 | | | 15,718,795 | 16,410,399 | -691,604 | |
| 収入合計 | (B) | | 60,666,795 | 70,142,601 | -9,475,806 | |

【支出の部1/2】

| 一般会計(支出の部) | | | | | | |
|------------|--------|---------------|------------|------------|------------|----|
| 勘定科目 | | | 予算額 | 予算額 | 増減 | 備考 |
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | 平成20年度 | 平成19年度 | | |
| 事業費 | | | 32,060,000 | 34,945,000 | -2,885,000 | |
| | シンポジウム | | 540,000 | 540,000 | 0 | |
| | | 講演集印刷費 | 100,000 | 180,000 | -80,000 | |
| | | 会場費 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| | | 講演料 | 90,000 | 0 | 90,000 | |
| | | 意見交換会費 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| | | 雑費 | 50,000 | 60,000 | -10,000 | |
| | 若手シンポ | | 150,000 | 250,000 | -100,000 | |
| | | 助成金 | 150,000 | 250,000 | -100,000 | |
| | 研究発表会 | | 11,510,000 | 12,780,000 | -1,270,000 | |
| | | 会場費 | 5,300,000 | 500,000 | 4,800,000 | |
| | | 会場設営費 | 0 | 4,700,000 | -4,700,000 | |
| | | 資料費 | 2,000,000 | 2,290,000 | -290,000 | |
| | | 意見交換会費 | 1,830,000 | 1,560,000 | 270,000 | |
| | | 現地見学会費 | 1,560,000 | 1,560,000 | 0 | |
| | | 委員会事務費 | 770,000 | 1,970,000 | -1,200,000 | |
| | | 間接経費 | 50,000 | 200,000 | -150,000 | |
| | 国際会議費 | | 300,000 | 100,000 | 200,000 | |
| | | 助成金 | 300,000 | 100,000 | 200,000 | |
| | 支部事業費 | | 7,960,000 | 7,625,000 | 335,000 | |
| | | 支部事業費 | 7,960,000 | 7,625,000 | 335,000 | |
| | 研究委員会費 | | 750,000 | 1,050,000 | -300,000 | |
| | | 研究委員会費 | 750,000 | 750,000 | 0 | |
| | | 国際交流費 | 0 | 300,000 | -300,000 | |
| | 図書印刷費 | | 10,600,000 | 12,300,000 | -1,700,000 | |
| | | 総会資料 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| | | 郵送費 | 1,800,000 | 1,900,000 | -100,000 | |
| | | 学会誌印刷費 | 7,400,000 | 9,000,000 | -1,600,000 | |
| | | J-Stageファイル作成 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 | |
| | 学会賞費 | | 250,000 | 300,000 | -50,000 | |
| | | 選考委員会費 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| | | 授賞費 | 200,000 | 250,000 | -50,000 | |
| | | | | | | |

【支出の部2/2】

| 勘定科目 | | 予算額 | 予算額 | 増減 | 備考 |
|-----------------|----------------|--------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | 平成20年度 | 平成19年度 | |
| 管理費 | | | 17,114,600 | 18,261,202 | -1,146,602 |
| | 給与・手当 | | 6,820,000 | 7,306,000 | -486,000 |
| | | 職員給与 | 6,500,000 | 7,000,000 | -500,000 |
| | | 通勤費 | 320,000 | 306,000 | 14,000 |
| | 退職金 | | 456,000 | 192,000 | 264,000 |
| | | 共済掛け金 | 456,000 | 192,000 | 264,000 |
| | 福利厚生費 | | 1,020,000 | 800,000 | 220,000 |
| | | 福利厚生費 | 1,020,000 | 800,000 | 220,000 |
| | 会議費 | | 458,000 | 998,000 | -540,000 |
| | | 総会費 | 48,000 | 88,000 | -40,000 |
| | | 理事会費 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| | | 幹事会費 | 200,000 | 300,000 | -100,000 |
| | | 委員会費 | 10,000 | 410,000 | -400,000 |
| | 役員選挙 | | 0 | 410,000 | -410,000 |
| | | 印刷費 | 0 | 80,000 | -80,000 |
| | | 推薦委員会費 | 0 | 80,000 | -80,000 |
| | | 郵送費 | 0 | 250,000 | -250,000 |
| | 通信運搬費 | | 500,000 | 1,000,000 | -500,000 |
| | | 通信運搬費 | 300,000 | 900,000 | -600,000 |
| | | 振替手数料 | 200,000 | 100,000 | 100,000 |
| | 経理・労務管理費 | | 660,000 | 600,000 | 60,000 |
| | | 税理士 | 600,000 | 600,000 | 0 |
| | | 司法書士 | 60,000 | 0 | 60,000 |
| | 事務費 | | 1,300,000 | 837,000 | 463,000 |
| | | 事務用品費 | 500,000 | 420,000 | 80,000 |
| | | OA費 | 800,000 | 417,000 | 383,000 |
| | 水道光熱費 | | 170,000 | 170,000 | 0 |
| | | 水道光熱費 | 170,000 | 170,000 | 0 |
| | 賃借料 | | 1,647,600 | 1,647,000 | 600 |
| | | 家賃 | 1,587,600 | 1,587,000 | 600 |
| | | 共益費 | 60,000 | 60,000 | 0 |
| | 公租公課 | | 470,000 | 0 | 470,000 |
| | | 法人税等 | 70,000 | - | - |
| | | 消費税 | 400,000 | - | - |
| | 諸会費 | | 963,000 | 862,000 | 101,000 |
| | | 諸会費 | 963,000 | 862,000 | 101,000 |
| | 支部管理費 | | 2,650,000 | 3,439,202 | -789,202 |
| | | 支部管理費 | 2,650,000 | 3,439,202 | -789,202 |
| 予備費 | | | 100,000 | 300,000 | -200,000 |
| | 予備費 | | 100,000 | 300,000 | -200,000 |
| | | 予備費 | 100,000 | 300,000 | -200,000 |
| 当期支出合計 | (C) | | 49,274,600 | 53,506,202 | -4,231,602 |
| 当期収支差額 | (A)-(C) | | -4,326,600 | 226,000 | -4,552,600 |
| 次期繰越収支差額 | (B)-(C) | | 11,392,195 | 16,636,399 | -5,244,204 |

特別会計（国際会議）

【収支の部】

（単位：円）

| 特別会計【収入の部】 | | | | | | |
|-----------------|------|--------|------------------|---------------|------------------|----|
| 勘定科目 | | | 予算額 | 予算額 | 増減 | 備考 |
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | 平成20年度 | 平成19年度 | | |
| 事業収入 | | | 7,050,000 | 0 | 7,050,000 | |
| | 国際会議 | | 7,050,000 | 0 | 7,050,000 | |
| | | 助成金 | 1,200,000 | | 1,200,000 | |
| | | 協賛金 | 500,000 | | 500,000 | |
| | | 寄付金 | 300,000 | | 300,000 | |
| | | 参加費 | 1,500,000 | | 1,500,000 | |
| | | 巡検参加費 | 1,800,000 | | 1,800,000 | |
| | | 広告費 | 750,000 | | 750,000 | |
| | | 意見交換会費 | 700,000 | | 700,000 | |
| | | 学会交付金 | 300,000 | | 300,000 | |
| | | | | | 0 | |
| 当期収入合計 | | | 7,050,000 | 0 | 7,050,000 | |
| 前期繰越収支差額 | | | 98,251 | 98,251 | 0 | |
| 収入合計 | | | 7,148,251 | 98,251 | 7,050,000 | |

【支出の部】

（単位：円）

| 特別会計【支出の部】 | | | | | | |
|-----------------|------|-------|------------------|---------------|------------------|----|
| 勘定科目 | | | 予算額 | 予算額 | 増減 | 備考 |
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | 平成20年度 | 平成19年度 | | |
| 事業費 | | | 7,050,000 | 0 | 7,050,000 | |
| | 国際会議 | | 7,050,000 | 0 | 7,050,000 | |
| | | 会場費 | 0 | | 0 | |
| | | 会議費 | 2,300,000 | | 2,300,000 | |
| | | 旅費 | 3,000,000 | | 3,000,000 | |
| | | 印刷費 | 1,080,000 | | 1,080,000 | |
| | | 業務委託費 | 300,000 | | 300,000 | |
| | | 労務費 | 280,000 | | 280,000 | |
| | | 消耗品費 | 90,000 | | 90,000 | |
| | | | | | 0 | |
| 管理費 | | | | | 0 | |
| | | | | | 0 | |
| | | | | | 0 | |
| 当期支出合計 | | | 7,050,000 | 0 | 7,050,000 | |
| 次期繰越収支差額 | | | 98,251 | 98,251 | 0 | |
| 支出合計 | | | 7,148,251 | 98,251 | 7,050,000 | |

支 部 収 支 (内 訳)

平成20年度

| 【収入】 | | | | | | |
|----------|-------|-----|------------|------------|----------|----|
| 勘定科目 | | | 予算額 | 予算額 | 増減 | 備考 |
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | 平成20年度 | 平成19年度 | | |
| 支部収入 | | | 8,610,000 | 8,529,202 | 80,798 | |
| | 本部交付金 | | 2,500,000 | 2,100,000 | 400,000 | |
| | | 北海道 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 東北 | 700,000 | 300,000 | 400,000 | |
| | | 新潟 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 関東 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 中部 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 関西 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | | 九州 | 300,000 | 300,000 | 0 | |
| | 協賛・寄付 | | 2,600,000 | 2,850,000 | -250,000 | |
| | | 北海道 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 東北 | 600,000 | 600,000 | 0 | |
| | | 新潟 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| | | 関東 | 0 | 0 | 0 | |
| | | 中部 | 1,100,000 | 1,200,000 | -100,000 | |
| | | 関西 | 700,000 | 850,000 | -150,000 | |
| | | 九州 | 0 | 0 | 0 | |
| | 事業収入 | | 3,510,000 | 3,579,202 | -69,202 | |
| | | 北海道 | 200,000 | 50,000 | 150,000 | |
| | | 東北 | 1,050,000 | 750,000 | 300,000 | |
| | | 新潟 | 600,000 | 600,000 | 0 | |
| | | 関東 | 610,000 | 690,000 | -80,000 | |
| | | 中部 | 100,000 | 599,202 | -499,202 | |
| | | 関西 | 950,000 | 890,000 | 60,000 | |
| | | 九州 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期収入合計 | | | 8,610,000 | 8,529,202 | 80,798 | |
| 前期繰越収支差額 | | | 5,327,053 | 5,911,265 | -584,212 | |
| | | 北海道 | 245,502 | 83,834 | 161,668 | |
| | | 東北 | 1,475,200 | 1,886,759 | -411,559 | |
| | | 新潟 | 296,189 | 301,811 | -5,622 | |
| | | 関東 | 607,295 | 628,973 | -21,678 | |
| | | 中部 | 1,198,698 | 1,393,869 | -195,171 | |
| | | 関西 | 326,962 | 427,992 | -101,030 | |
| | | 九州 | 1,177,207 | 1,188,027 | -10,820 | |
| 収入合計 | | | 13,937,053 | 14,440,467 | -503,414 | |

| 【支出】 | | | | | | |
|-----------------|------------|------------|-------------------|-------------------|-----------------|-----------|
| 勘定科目 | | | 予算額 | 予算額 | 増減 | 備考 |
| 大科目 | 中科目 | 小科目 | 平成20年度 | 平成19年度 | | |
| 支部支出 | | | 10,610,000 | 11,064,202 | -454,202 | |
| | 管理費 | | 2,650,000 | 3,439,202 | -789,202 | |
| | | 北海道 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| | | 東北 | 750,000 | 650,000 | 100,000 | |
| | | 新潟 | 250,000 | 250,000 | 0 | |
| | | 関東 | 140,000 | 830,000 | -690,000 | |
| | | 中部 | 500,000 | 529,202 | -29,202 | |
| | | 関西 | 710,000 | 880,000 | -170,000 | |
| | | 九州 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| | 事業費 | | 7,960,000 | 7,625,000 | 335,000 | |
| | | 北海道 | 300,000 | 325,000 | -25,000 | |
| | | 東北 | 2,610,000 | 2,300,000 | 310,000 | |
| | | 新潟 | 1,150,000 | 1,250,000 | -100,000 | |
| | | 関東 | 1,010,000 | 760,000 | 250,000 | |
| | | 中部 | 1,100,000 | 1,630,000 | -530,000 | |
| | | 関西 | 1,590,000 | 1,160,000 | 430,000 | |
| | | 九州 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 当期支出合計 | | | 10,610,000 | 11,064,202 | -454,202 | |
| 次期繰越収支差額 | | | 3,327,053 | 3,376,265 | -49,212 | |
| | | 北海道 | 245,502 | -91,166 | 336,668 | |
| | | 東北 | 465,200 | 586,759 | -121,559 | |
| | | 新潟 | -3,811 | -98,189 | 94,378 | |
| | | 関東 | 367,295 | 28,973 | 338,322 | |
| | | 中部 | 1,098,698 | 1,333,869 | -235,171 | |
| | | 関西 | -23,038 | 427,992 | -451,030 | |
| | | 九州 | 1,177,207 | 1,188,027 | -10,820 | |
| 支出合計 | | | 13,937,053 | 14,440,467 | -503,414 | |

平成 20・21 年度役員選挙に関する件

平成 20・21 年度役員選挙結果報告

選挙管理委員長 : 小林 佳嗣
 選挙管理委員 : 板山 達至、永井 修
 山田 正雄、原田 敏雄
 開票場所 : (社) 日本地すべり学会事務局

(社) 日本地すべり学会定款第 12 条により、平成 20・21 年度の役員選挙が行われた。役員選挙は平成 20 年 2 月 20 日に公示され、同 3 月 31 日に投票が締め切られた。(社) 日本地すべり学会運営規則第 4 章及び役員選挙規程に基づき、会長より委嘱された上記の選挙管理委員によって、平成 20 年 4 月 7 日、午後 2 時より開票が開始された。事故もなく、開票結果は全員が信任され、別紙の通りである。

| | | |
|-------------|-----|--------|
| 受信 (到着) 数 | 868 | 封筒数と同数 |
| 総 投 票 数 | 868 | |
| 有 効 投 票 数 | 853 | |
| 無 効 投 票 数 | 15 | |
| 候補者全員を賛とする票 | 791 | 92.7% |
| 一部を否とする票 | 62 | |

投票率 : 52.64% (前回比 : -4.6 ポイント)

社団法人日本地すべり学会 平成20・21年度役員名簿

| 役員 | 氏名 | 所属 | 役職 |
|---------|--------|------------------|----------------------|
| 理事(非常勤) | 阿部 真郎 | 奥山ボーリング(株) | 取締役技術本部長 |
| 理事(非常勤) | 伊藤 驍 | 国立秋田高専 | 名誉教授 |
| 理事(非常勤) | 岩尾 雄四郎 | 佐賀大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 鵜飼 恵三 | 群馬大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 岡本 正男 | (社)全国治水砂防協会 | 常務理事 (元建設省砂防部長) |
| 理事(非常勤) | 奥山 武彦 | (独)農村工学研究所 | 防災研究調整役 |
| 理事(非常勤) | 小野 慎吾 | 日本工営(株) | 国土保全事業部長 |
| 理事(非常勤) | 宜保 清一 | 琉球大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 佐々 恭二 | 国際斜面災害研究機構 | 会長 |
| 理事(非常勤) | 櫻井 正明 | (株)山地防災研究所 | 代表 |
| 理事(非常勤) | 末 峯 章 | 京大 | 准教授 |
| 理事(非常勤) | 田尾 秀夫 | (社)日本治山治水協会 | 専務理事 (元林野庁森林管理局長) |
| 理事(非常勤) | 千木良 雅弘 | 京大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 千葉 則行 | 東北工業大 | 准教授 |
| 理事(非常勤) | 土屋 智 | 静岡大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 綱木 亮介 | (財)砂防・地すべり技術センター | 斜面保全部長 |
| 理事(非常勤) | 寺田 秀樹 | (独)土木研究所 | 土砂管理研究グループ グループ長 |
| 理事(非常勤) | 東畑 郁生 | 東京大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 中村 浩之 | 東京農工大 | 名誉教授 |
| 理事(非常勤) | 西村 一徳 | (財)日本水土総合研究所 | 専務理事 (元農水省農業水産部長) |
| 理事(非常勤) | 日浦 啓全 | 高知大 | 元教授 |
| 理事(非常勤) | 檜垣 大助 | 弘前大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 広嶼 孝也 | (株)エスエイ | 顧問 |
| 理事(非常勤) | 福岡 浩 | 京大 | 准教授 |
| 理事(非常勤) | 前田 寛之 | 北見工業大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 松浦 純生 | (独)森林総合研究所 | 水土保持研究領域 山地災害研究室長 |
| 理事(非常勤) | 丸井 英明 | 新潟大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 宮城 豊彦 | 東北学院大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 森脇 寛 | (独)防災科学技術研究所 | 特任参事 |
| 理事(非常勤) | 八木 浩司 | 山形大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 山岸 宏光 | 愛媛大 | 特命教授 |
| 理事(非常勤) | 山崎 孝成 | 国土防災技術(株) | 技術本部長 |
| 理事(非常勤) | 山本 哲朗 | 山口大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 横山 俊治 | 高知大 | 教授 |
| 理事(非常勤) | 吉松 弘行 | (株)アイエステ | 所長・取締役 |
| 監事(非常勤) | 上野 将司 | 応用地質(株) | 技術本部技師長 |
| 監事(非常勤) | 若井 明彦 | 群馬大 | 准教授 |

※(株)：株式会社、(財)：財団法人、(社)：社団法人、(独)：独立行政法人、国立大学法人および学校法人は大学名のみを記載
 ※現在、常勤役員はしておらず、今後も常勤役員をおくことはない。従って、報酬・退職金等の支給はなく、今後も支給する予定はない。

学会費値上げ方針案

会員各位におかれましては、平素より学会の運営に御理解並びに御支援を賜り、感謝申し上げます。当学会を取り巻く状況には誠に厳しいものがありますが、執行部としましては逐次課題に取り組み学会の発展を目指して参りました。今後も一層の御力添えを御願い申し上げます。

さて、かねてより幹事会・理事会におきまして審議・検討を重ねて参りましたが、会費の値上げが焦眉の課題となっております。この間執行部内で本案件に関し様々な角度から検討を重ねて参りました。その結果、会費の値上げは不可避であると決断し、平成19年度第3回理事会（平成20年3月7日開催）に会費値上げ方針案を提案し、審議を経て承認を得ました。執行部では学会の財政状況に関する多角的な分析・検討を重ね、別紙に記載致しました背景条件を考慮した上で、学会費値上げ方針案を作成致しました。理事会での承認に基づいて、平成20年度総会議案として下記の会費値上げ案を提案致します。

記

現行正会員会費年額7千円を、平成21年度より3千円値上げし、年額1万円とする。

(社) 日本地すべり学会会長
丸井英明

参考資料

1. 収支の概要

単位：百万円

| 費目 | 平成17年度 (決算) | 平成18年度 (決算) | 平成19年度 (決算) | 平成20年度 (予算) |
|----------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 会費収入 | +20.7 | +20.5 | +19.1 | +19.0 |
| 受託業務管理費(収入) / 受託費 | +6.0 / 45.2 | +1.2 / 27.7 | 0 / 0 | 0 / 0 |
| その他収入(寄付、広告費等) | +7.3 | +6.4 | +6.3 | +4.8 |
| 収入計 | +34.0 | +28.1 | +25.4 | +23.8 |
| 事業費収支差額 (支出超分) | △13.4 | △12.1 | △9.1 | △10.6 |
| 管理費+予備費(支出) | △17.1(*) | △16.6 | △16.9 | △17.2 |
| 収支差額合計(赤字額) | +3.5(*) | △0.6 | △0.6 | △4.0 |

2. 収支の傾向

- (1) 収入：① 会費および寄付・広告費は、漸減傾向にある。
 ② 今後は業務を受託することは、時勢として難しい。
- (2) 支出：① 事業費の支出超分は、会誌印刷費や研究発表会開催費用などの削減努力で漸減傾向にある
 (ただし、H19の大幅な収支改善は、一時的な売上増などの特殊要因による
 ところが大きい)
 (*) H17の管理費+予備費は23.7百万円だが、一時的課税などが含まれており、実質的には上表の額となる
 ② 管理費は、今後も原価削減努力を続けるが、文字通り固定費として、今後は大幅な増減はないと予想される
- (3) 今後の収支見通し：
 「会費収入」や「管理費」は現状維持が精一杯であり、一方「事業費の収支改善」と「寄付・広告等の減収」に関する見通しは不透明なため、今後もH20の予算案程度の「恒常的な赤字」が生じる可能性が大きい

3. 値上げの提案

上記の見通しを踏まえ、財政再建策として「**正会員会費の3千円値上げ**(約5百万円の増収)」を提案する。

そして値上げを承認頂ければ、恒常的な赤字補填に約3～4百万円、残額を会費値上げの代償としての、会員サービス向上の原資に充たしたい。

以上